

保護者 各位

宮古島市立平良第一小学校
校長 乾 邦 夫
(公印省略)

平成27年度2学期保護者アンケートの結果について

学校評価における保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。多くの保護者の皆様にご協力いただきまして、今後の学校経営のために有益な資料となりました。また、多くのお誉めと励ましの言葉をいただき、大変心強く感じております。

今後も、情報を公開し、開かれた学校として皆様に信頼される学校経営に努めて参りますので、ご協力をお願いします。(ご提出いただいた人数 185人 / 590人中 回収率 31.4%)

5 : そう思う 4 : どちらかといえばそう思う 3 : どちらとも言えない
2 : どちらかといえばそう思わない 1 : そう思わない

※肯定率の下段は1学期

質問		5	4	3	2	1	無	肯定率 (%)
学校 につ いて	1 学校は、教育活動に必要な、施設・設備・備品が整備されている。	51	94	26	9	2	3	78.4 (77.2)
	2 学校は、基礎的・基本的な学習の定着に取り組んでいる。	67	83	32	0	0	3	81.1 (81.6)
	3 学校は、生命尊重、思いやりなどを指導している。	56	83	37	6	2	1	75.1 (72.7)
	4 学校は、あなたやお子さんの相談などに適切に対応している。	74	75	28	5	2	1	80.5 (73.6)
	5 学校は、安全や防災について、子どもたちに指導している。	80	80	23	1	1	0	86.5 (81.2)
	6 学校は、たよりなどを通して、学校の活動について知らせている。	86	76	20	1	0	2	87.6 (91.5)
	7 学校は、学校行事やPTA行事は、保護者が参加しやすいように工夫している。	52	67	48	12	3	3	64.3 (65.1)
家庭 につ いて	8 我が子は、読書に親しみ、よく本を読んでいる。	67	60	45	9	3	1	68.6 (65.6)
	9 家庭では、家庭学習の時間を設定して、家庭学習の習慣化を図っている。	79	70	28	4	3	1	80.5 (75.0)
	10 我が子は、あいさつができています。	51	76	50	7	0	1	68.6 (64.7)
	11 我が子は、早寝・早起き・朝ごはんなど生活リズムが整っている。	67	74	35	7	1	1	76.2 (72.7)
	12 家庭では、食事の大切さを教えている。	74	81	20	7	0	3	83.8 (83.4)
	13 私は、学校行事やPTA活動に積極的に参加している。	34	42	54	37	15	3	41.1 (33.9)

13項目中10項目で1学期に比べ肯定率が増加し、肯定率70%を超える項目が9項目あります。その中で「6 たよりなどを通して、学校の活動について知らせている」は肯定率が1学期に比べて若干下がったものの87.6%と高く、学校便りや学年便り、図書館便り・保健便り・特別支援教育便り、校長ブログなどで学校の様子を発信していることがその要因だと思われます。

また、「2 基礎的・基本的な学習の定着に取り組んでいる」「4 あなたやお子さんの相談などに適切に対応している」「5 安全や防災について、子ども達に指導している」「12 家庭では、食事の大切さを教えている」も1学期同様肯定的回答が80%を超えています。「4 あなたやお子さんの相談などに適切に対応している」は1学期と比べて6.9%増加しています。児童一人一人を把握し、家庭と連携した教育活動の展開に取り組んでいる現れだと考えます。

「8 読書に親しみ、よく本を読んでいる」「10 あいさつができています」「13 学校行事やPTA活動に積極的に参加している」は1学期の肯定率より増加したもののまだ70%未満です。「7 学校行事やPTA行事は、保護者が参加しやすいように工夫している」を含めた4項目が、継続課題といえます。特にPTA活動に関しては役員と連携しながら工夫改善に努める必要があります。

ご意見・ご要望もございましたので、学校としての回答を述べさせていただきます。(別紙)

1 良かったというご意見

- 図書室の本を毎日かりてきます。新しい本もたくさんあるそうで楽しそうです。
- 合唱指導のレベルが高い。合唱部（時期的なものでもよい）があれば入部させたい。音楽の授業が、とても充実していることを子どもからよく聞きます。先生方のご指導に深く感謝しています。
- テストのコメントに親として感謝しています。
- 「みんなが考えるから楽しいよ」と毎日勉強の話を多くしたりします。担任の先生に感謝しています。
- 運動会の練習時間が少ない中で、素晴らしい演技や競技を見て、先生方の日々の努力に頭が下がる思いでした。4年生のダンスは、この年頃の子にぴったりの、年上のお兄さん・お姉さんに近づいた選曲をされていたので、子ども達は楽しく踊れたのではないかと思います。
- 11月の教育相談では先生と直接話ができてとても良かったです。
- 学習面で定着が甘いかと思うところがあり、担任の先生にいろいろと相談にのっていただき感謝しています。解決はまだですが、気持ちが悪くなりました。
- 心も身体も成長する時期で、親は子どもに期待する分、口うるさくなってしまい、しばしば衝突することもありました。子どもなりに心の整理をして成長している姿がとても頼もしく誇りに感じる事ができました。親では足りない部分を担任の先生が支え、子どもの長所を引き出し、応援して、チャンスを与えて下さった事にとてもとても感謝しています。子どもがこれから先、感謝の気持ちをもって飛躍してくれること、残り少ない小学校生活を大切に胸を張って卒業式を迎えられる日が楽しみです。本当にありがとうございます。子どもがあの時、「〇〇にこんなことを言われていじめられたけど、今は大丈夫」といえるような時期がきました。とても嬉しかったです。先生のお陰です。
- 学級通信を楽しみにしています。クラスの様子が変わって安心しました。
- クラスの様子をよく話します。仲間という意識が強くなるように思われます。子どもの成長をすごく感じられた学期でした。
- 正面玄関からの登下校はとても良いです。子ども達が玄関から靴を持って裏に回る姿にいつも「なぜ玄関から出ないのかな。」って不思議に思っていましたので。
- 日々の教育活動ありがとうございます。

2 ご意見・ご要望及び回答

※質問等はなるべく要旨が変わらない範囲でまとめたり。表現を変えたりしてあります。また、全部の質問を取り扱っているわけではありませんのでご了承下さい。

(1) 学習面

- ・漢字の学習について、学年が上に行くにつれ、画数や覚えなければならぬ漢字も増え、指導

する先生方も大変だとは思いますが、筆順指導にもう少し時間をかけていただきたいと思います。1年生の時のように、一斉指導で先生と一緒に筆順の確認がしたいという子どもの声は何度もあったので書かせてもらいました。現在は一斉指導ではなく、ドリルで個人で学習しているそうです。是非、お願いします。

学年が進むにつれて、教師が教える学習から、今までの知識を使って自力で学ぶ学習が増えてきます。その点でもの足りなさを感じる子がいたり、理解不足になったりすることがあると思います。しっかりと評価し、身につけていないところがあれば指導法を改善していきたいと考えています。

(2) 生活面

- ・学校付近の交差点の道路で、低学年の児童が自転車やボール遊びをやっているのを見かける。車が走っていてもかまわず道路に出て遊んでいる（車がよけているのも見かける）ので、学校でのより一層の指導、対象児童がわかるなら保護者への注意喚起をお願いします。

安全教育については、年間を通して計画的に行っていますが、放課後や休日の状況は学校では把握しにくい部分です。交通安全や遊び方、遊ぶ場所について再度指導したいと思います。ご家庭でも確認をお願いします。

- ・挨拶を進んで行うような活動がもっと活発になればいいと思います。
- ・旗当番（登校時の安全）の時、ほとんどの子どもが自分からあいさつすることが出来ていました。進んであいさつできるようになるといいと思います。

あいさつについては年間を通して指導しているところです。徐々に積極的にあいさつできる子が増えていますが、それでもまだまだという状況です。

あいさつ指導について、学校でも指導法の工夫・改善に取り組んでいきますので、ご家庭でのあいさつの習慣化など、ご協力をお願いします。

- ・子ども達の言葉遣いが悪いと思います。友達同士の会話を聞いていても平気で暴言をつかう場面が多々みられます。ご指導をよろしくお願いします。
- ・生命尊重、思いやりなどを指導しているというのですが、どんなふうに指導しているのかよく分かりません。

本校は、毎月1日を人権の日と設定し、月毎に「人権の言葉」を提示して、人権について理解を深めています。また、各教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間等と関連づけた指導を行っています。「生命を尊重する態度」や「思いやりの心」の育成など、これからも日々の指導の積み重ねを大切にしていきたいと考えています。

- ・トイレを何度か借りましたが、とても汚くてびっくりしました。必ずどこかしら流していない所があり、本当に掃除しているのかと聞きたくなるほどです。指導した方がいいと思います。

ご指摘ありがとうございます。トイレ掃除やトイレの使い方について再度指導の徹底を図りたいと思います。

(3) 安全・環境面

- ・遊具が少ないので、運動量を高めるために「うんてい」や「タイヤのとびばこ」を増やしてほしい。幼稚園は充実していて良かったですが、小学校低学年は急に遊具が少なくなり困ります。
- ・他の学校に比べて遊具が全くない。児童数も多くて伝統ある小学校なので、もう少し、子ども達が遊べる遊具を増やしてあげて欲しい。とてもかわいそうだと思います。
- ・1年生なので遊具が無いのはさびしいと思います。
- ・遊具撤去は残念です。
- ・校庭のジャングルジムが無くなったのが残念です。幼稚園から約6年間親しんできたのでこの先もあるものだと思っていました。(時代の変化かも知れませんが)
- ・もっとしっかりした鉄棒がほしいです。見ていて心配です。場所もそうですが、子ども達がぶつかり合ってこわいです。

老朽化のためコンビネーション遊具とジャングルジムの撤去しました。新しい遊具設置に向けて市教育委員会に要請していますが、数百万円の予算となるため検討中だということです。

- ・冷水器の修理はできないのでしょうか？水筒の水だけでは足りなくて冷水器の水も飲みたいようですがほとんどが壊れていて使えないと聞いています。

冷水器の修理については1学期から何度も修繕要請を行っていますが、まだ修理されていないというのが現状です。今後も引き続き修繕要請を行っていきます。

- ・火災訓練をまだ実施していないようなので気になるところです。

今年度は、毎年行う地震津波を想定した避難訓練に加えて、不審者対策の避難訓練を実施しました。火災についての避難訓練は、次年度、不審者対策の避難訓練に代えて実施する予定です。

(4) 学校行事やPTA活動

- ・運動会の前日、お手伝いに行きましたが、役員さんや仕事を知っている人しか準備してなくて、結局何も手伝えなかったです。先生方や役員さんが声をかけながらやってくれたら、知らない人でも手伝いやすいと思いました。多くの人が来ていたのに時間だけが過ぎてもったいないと思います。来年は改善をお願いします。

- ・夏の運動会は暑すぎるので、5月か6月にしていただきたい。

- ・運動会は、9月の連休をさけてほしい。

運動会の前日準備について、多くの保護者の方が参加協力できるように、父母と教師の会の役員と役割分担等について細かな打合せを行い、改善を図りたいと思います。運動会の実施時期については、今年度の反省を踏まえて話し合います。

- ・PTA役員はいつも同じメンバーで参加しづらいです。6年間のうちに一度は役員などに参加するようにすれば、大変さや楽しさが分かるのではないのでしょうか。自分がやってみてはじめて大変さや楽しさが分かると思います。参加していない人ほどクレームも多いのではないですか。PTA(役員、会長など)は先生方と楽しくするだけでなく、学校をよくしていくためにキツイ事を言ったりするのも大切ではないのでしょうか。先生方のご機嫌をとっているようにも見えたりします。
- ・時間を作って学校行事やPTA活動に参加したいです。
- ・PTA行事は、初めての親は出席しにくい状況だと思います。
- ・学校側は学校行事やPTA行事について参加を呼びかけていますが、保護者の参加率がとても低く残念でなりません。もっと多くの方に参加していただき、積極的に活動してほしいです。すべては、自分の子どものためなのでですから。
- ・PTA活動もやる人はやる、やらない人やできない人はやらないとはっきりわかれてしまっているような感じで、やらない人やできない人は、できることで学校に関わっていかないと学校で何をやっているのか全く分からなくなる。

本校の父母と教師の会活動は、父母と教師が一体となって協力し、学校と家庭と社会における児童の福祉向上と健全な成長を図ることを目的としています。できるだけ多くの保護者の方が参加し、活動が活発に行われるように役員と話し合っていきます。

役員になる方がなかなかいないのが現状です。そんな中、役員を引き受け活動してくださっている方々に感謝申し上げます。次年度は、これまで役員経験のない多くの方が役員になって下さるようお願いいたします。

- ・朝の交通安全の件ですが、配置箇所が3箇所です。2名ずつになっていますが、配置場所を決めずに先に来た順に自分がやりたい場所を選択していく方法はどうですか。旗を取りに事務室へ行くので、選択した場所に名前を書いて、次にきた人は空いている場所を選択していくという流れで。というのも、体育館裏と平良中側は信号があり幼稚園側には信号が無いので、先に幼稚園側に配置された方がいいのかなという思いがあります。

次年度の校外指導部の活動計画についての話し合いで、参考にしたいと思います。

- ・参観日は、三ヶ月に1度はあってほしいです。

1学期と3学期には授業参観が計画されていますが、2学期は運動会及び個人面談があるので授業参観を計画していません。次年度の行事計画立案の際に検討してみます。

(5) 家庭との連携

- ・低学年のうちは学級便りを出してほしいです。
- ・今までの学校では、特別支援教育についての便りをもらった事が無かったので驚いたのと、この便りを出す目的について、保護者や子ども達への説明がほしい。子ども達は特別支援の意味を理解しているのか疑問だし、親はどう活用できるのか考えているところである。

学校便り・学年便り・図書館便り・保健便りは発行していますが、学級便りについては、学級経営の特色として学級担任に任せています。

「特別支援教育だより」は、お子さんの気になることについて、相談方法やお知らせなど保護者の皆さんへ特別支援教育についての情報を発信し、理解してもらうために発行しています。

(6) 放課後のスポーツ活動

- ・昨年から外灯をお願いしていますが、1年たっても運動場に向けての外灯がつかません。部活のお迎えの時に子どもの顔が見えません。又、ボールなどを探すのも困難です。何より、けがなどの安全面が心配です。
- ・児童は基本的に自分の足で登下校させたいので、冬場の日没は早くなる時期は暗くなる前に部活動を終わってほしいです。

沖縄県教育庁義務教育課から「終了時刻の遵守」「毎月第3日曜日の家庭の日に加え、小学校では週3日以上以上の休養日を設ける」「各種大会や強化試合、コンクール等への出場を精選する」などが提言されています。安全面を考えると、県教育委員会が提言する暗くなる前に活動を終了する方が望ましいと思います。放課後の活動の終了時刻については、指導者を含めて父母会で話し合ってください。

(7) その他

- ・もうちょっと子ども達の話聞いてほしい。雨の日は、裏から出られるようにしてもらえませんか。雨に濡れないよう裏で迎えているのに、回ってきて濡れて意味がありません。6年間、何も言われなかったのに、今さら言われても子ども達も困ります。正門での迎えもダメで、裏に回ったら子ども達は濡れてくる。もうちょっと子ども達の意見も聞いたらどうですか。親に手紙とか前もって言うてくれたらいいのに。平一小、この頃おかしいです。下校時間も守ってくれないし。ちゃんと説明してください。納得できません。
- ・裏からの出入りは、ずっとやっていた事なのに担任からも学校からのプリントもなく、注意されて「あんた達は常識分かるの。」と言われて

も納得いかないと思います。最初から伝えていれば、こんな事にはならなかったんじゃないですか。体育後も普通に通るとか特に高学年は通るのが当たり前だったのに急に言われても困ります。

正面玄関には児童一人一人の靴箱があり、正面玄関からの登下校は以前から決まっています。プール側の職員通用口を登下校で利用する場合（足をけがしている、登校をしぶっている等）には、保護者と相談の上で許可しています。体育の授業や集会で体育館へ移動する場合は、靴に履き替える必要がないので職員通用口を利用しています。

学級担任は、学習面・生活面など総合的にとらえ、その学級の実態に合わせて教育活動を行いますので、学級によって取り組みが違ってきます。下校時刻はできる限り揃えたいと考えています

- ・我が子は読書が好きなので学校が早く終わる面談の時など、図書室を放課後にあけてもらえないですか。
- ・2年前から図書室で宿題をすることなどが禁止になりました。教室で放課後宿題をすることも禁止です。おしゃべりをしたり、遊んだりする子が多いから、指導が大変だからという理由を家庭訪問等で聞きます。先生方がご苦労されているのも分かります。大変申し訳ないと思います。でも、部活をやっている子どもに少しでも宿題をさせていただいたらありがたいです。又、補習などをすませ、家に帰り、部活に行くところではありません。夏休みに市立図書館出入り禁止になったこともあります(去年)。公共の場に出る前に学校で練習させることも大切だと思います。どうか、放課後の宿題など少しの時間です。学校で勉強会などがなければ許していただけないでしょうか。

図書室は、職員会議・研修会・司書が休み等以外は、基本的に午後4時30分まで利用できます。

家庭における学習の習慣化を図るため、宿題や家庭学習は、家庭で時間を決めて取り組ませるようにお願いします。

- ・他校では毎朝5分か10分走ったり、速読をやったり、発表会も毎年やったりしている話を最近よく聞きます。人数の少ない学校だからできるのではなく、子ども達に役立つ事、ためになる事だと思って他校におとらないよう「平一も〇〇やっているよね」という話を聞いてみたいです。昼休みも本を読む事も良いですが、外で何か皆で遊ぶ何かを取り入れて体力向上してほしい。

各学校とも学校の実態に応じた取組を行っています。本校では、健康の保持増進と体力の向上へ向けて、昼休みの「外遊び」を奨励し、体育朝会では持久走を実施しています。

次年度の取組については、本校の課題解決に向けて、他校の実践も参考にしたいと思えます。

- ・ 5校時が始まる時間が遅いと思います。そのせいもあって帰りが遅いのだと思います。

給食後の後片付けや清掃時間、児童が自由に遊べる昼休み時間(30分)を確保すると、5校時の始まりはどうしても午後1時55分となります。

- ・ 口の悪い先生がいる。
- ・ 学校の先生達は、もう少し、子ども達に対して、言葉遣いを丁寧に話してほしい。乱暴な話し方をやめて下さい。

子どもを指導する際に、諭すように話をしたり、時には厳しい口調で注意をしたりすることがあります。また、教師の意志が子どもに伝わっていないこともあるかと思います。乱暴な言葉づかいにならないように心がけています。

- ・ 朝のそうじの活動をしているようですが、やっている子とやっていない子(座って草むしりしているように見せておしゃべりしている)がいたりして、子どもだからかもしれませんがもう少しメリハリをつけてやってほしい。(やるならやる)

朝の外そうじに出てくる子には感謝していますが、確かに手が動いていない子も見られます。学級で再度朝のそうじ活動について話し合っって子ども達にも考えてもらおうと思います。

- ・ 理科の授業をしてもらえないことが多いようです。それについて先生から保護者への説明があると いいです。子どもからの話を聞くだけでは家庭での指導が十分できません。子どもは自分の都合のいいように話していると思います。

子どもの安全が確保できない場合に、理科室ではなく教室で授業を行うことがあります。

ご意見やご要望をお寄せいただき、ありがとうございました。今後の教育活動の参考にしたいと思います。